

おばなざわ

松風かけ抜ける
初夏の湖畔

目次

- 2 … 重要事業要望活動
- 4 … なくそう不法投棄
次世代へつなごうクリーンなふるさと
- 6 … トピックス
- 10 … おばなざわ日記
- 12 … みんなのページ
- 14 … お知らせ
- 16 … おばなざわ事典

令和3年

6月

No.837



こわがほぼ実物大だ!

直径 約2.8センチ
重さ 約90グラム
※約27センチに長さを
切りそろえて出荷します。

おばなざわ事典

ぎんざん 銀山アスパラ

店頭で見かけることはありませんが、実は本市ふるさと納税では、尾花沢すいか、尾花沢牛と並んで人気の「銀山アスパラ」。玉野地区の農家さんが丁寧に栽培しています。

みんなが絶賛する理由は?

まずその太さに驚きますが、甘い、味が濃い、とにかく根元まで柔らかい! 全国から視察に来るほど高い評価を受けています。

どこで買えるの?

旬の時期、インターネットで注文できます。旬…5月中旬～下旬/7月下旬～9月上旬 市外の人は尾花沢市ふるさと納税の返礼品でも選べます。(申込期間:10月～4月中旬頃)

おいしさの秘密

- ① マッシュルームや牛糞などの豊富なたい肥を使ったふかふかの土。
- ② 東北の中でも特に寒暖差が大きい気候。
- ③ たっぷりの水分で、極太で柔らかいアスパラを育てます。乾燥すると長さが伸びず固くなるため、畝の間に水を張ることもあります。太いものほど柔らかくなるのが特徴です。

市の人口と世帯

6月1日 現在	前月比
男	7,474人 (-22)
女	7,680人 (-27)
計	15,154人 (-49)
世帯数	5,383戸 (-6)

先月中の動き (届出件数)	件数
出生	3人
死亡	28人
転入	8人
転出	32人
婚姻	2組

表紙

松風かけ抜ける初夏の湖畔

徳良湖の初夏の風物詩は、市の花にもなっているつつじの群生。太陽の光を燦爛と浴びて鮮やかに咲くつつじも良いですが、松林の中にひっそりと、オレンジ色の花々が点在する様子も素敵です。豪雪で松林には大変な被害が出ましたが、草花は変わらず季節の巡りを知らせてくれます。日々移り変わる自然の色を、かけ抜ける風と共に楽しんでみてはいかがでしょうか。

(5月18日 徳良湖にて)



▲市の基幹産業である農業。農業者が将来に希望が持てるよう、担い手育成・持続的発展のための施策が必要です。



▲北村山高校と地域・産業・行政が一体となった魅力ある教育環境の整備が求められています。



▲「子育て日本一への挑戦」を掲げる尾花沢。子どもを産み育てられる環境づくりと経済基盤の確保が必要です。



▲豪雪地帯でも市民が安全安心に暮らせる雪対策が求められています。



▲災害など不測の事態に従事する消防団。安全安心な暮らしに欠かせない存在です。



▲人口減少・高齢化する中、路線バスに代わる公共交通の運行も試行されています。

その他の要望事項

地域の発展に関すること

地域交通網の維持に向けた取組みへの財政支援（高齢者おもしろタクシー事業、福祉タクシー事業、生活交通タクシー助成事業、タクシーを活用した公共交通再編事業）
● 保育料の段階的無償化の早期実現
● 一般国道37号の24時間通年通行化の整備促進およびバイパス化など改良整備促進
● 老朽化した公共施設の解体経費に対する財政支援
● 地方交付税の総額確保と財源保障機能の維持

産業に関すること

● 過疎地域における企業振興策の充実
● 本市の基幹産業である農業・農山村の振興が図られるよう、各種制度の継続・拡充
● 新型コロナウイルス感染症対策として実施した利子・保証料補給に対する令和8年度以降の財政支援

教育に関すること

● GIGAスクール構想を維持継続するための財政支援

市民の安全・安心に関すること

● 消防防災施設整備事業に係る補助対象設備の拡充
● 消防団員報酬の見直しに係る財政支援
● 国道37号北町地内十字路への交通安全施設（信号機）の整備促進

医療に関すること

● 子育て支援医療制度の拡充
● 診療所運営経費への財政支援
● 国民健康保険制度への財政支援と充実強化
● 北村山公立病院への財政支援

社会基盤の整備に関すること

● 道路（橋梁等）等長寿命化対策に係る点検診断費用への財政支援
● 雪国の安全・安心な暮らしを守る雪対策に対する財政支援等の拡充
● 東北中央自動車道の建設促進
● 市道・県道の整備促進
● 一級河川「沢の川」の河川改修
● 河川流下能力向上事業の促進
● 土砂災害対策事業の整備促進
● 流雪溝への導水に伴う水利権の許可
● 一般県道東根尾花沢線の改良整備

令和4年度にむけて

市重要事業要望活動を実施



市では今年度「第7次尾花沢市総合振興計画」および「第2期尾花沢市総合戦略」がスタートしました。
新たな将来像「このまちで ともに 生きる しあわせな時を刻むまち 尾花沢」の実現を目指し、一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりを推進するため、国や県に対し、来年度の概算要求前の時期に合わせて、事業の推進や制度改正等28項目について要望活動を行いました。

※写真：5月25日に県庁を訪れ、吉村知事へ要望書を手渡す菅根市長と大類市議会議長。（また5月20日には、国土交通省山形河川国道事務所に対しても要望活動を行っています）

若者の地元定着とふるさと 帰りの推進について

① 県内就労を促すための施策として、市町村と連携した広域的な取組みを推進すること。
② テレワーク等の活用により県内に住み続けながら都市部と変わらない仕事ができるよう、若者をターゲットに就労相談の充実を図ること。また、「二社」ふるさと山形移住・定住推進センターが移住・定住の中核的な機能を発揮できるよう、県、市町村、産業界、大学等が一丸となった取組みを強力に推進すること。
市では、進学や就職のタイミングである10代後半から20代の転出による人口減少が課題となっています。

北村山高校における特色ある 高校教育の実現に向けた 探究型学習の充実について

高校生が地域課題を探究する学習や企業での職場体験、インターシップなどを通じて、地元の人と関わりながら地域の特色ある姿や魅力、仕事、職業観などについて学ぶことができるよう、より一層の連携と包括的な支援を推進すること。
令和4年度からスタートする新学習指導要領では、「総合的な探究の時間」が必修となり、高校生の主体的で協働的な学びの環境整備が求められています。
市では、本市唯一の高校である県立北村山高校が地域との連携により魅力的な教育ができるよう、今年度北村山高校と協力して「新庄・最上ジモト大学尾花沢キャンパス」を開講します。地域学習を通じて北村山高校生の主体的な学びが育まれ、これにより市の未来を担う人材育成と定着につながることを期待しています。
企業、地域、学校、行政が連携して探究型の学びをより一層推進し、特色ある高校教育が実現されるよう要望しました。



ゴミ ダメ・ゼッタイ!

なくそう 不法投棄

次世代へつなごう クリーンなふるさと

**市内全域を市民みんなで大掃除
市民一斉クリーン作戦**

不法投棄は犯罪です

5月9日、市内各集落で一斉に行われたクリーン作戦。河川敷や沿道のごみ拾いや清掃活動、また、花壇の草取りなどの環境美化活動を行いました。

早朝から多くの市民が参加し、川に沈んだビニール、道路脇の林の中に投棄された家電や大量のオムツなど、重たいごみも腰をかがめて拾いました。

拾い集めたごみは、尾花沢市建設業協会のご協力によりトラックで回収していただき、その量は、市内一円で約3千450kgにもなりました。今回ご参加いただいた皆さま、大変ありがとうございました。



廃棄物(ごみ)をルールに従って適切に処理せず、山林や原野、空き地などに捨てたり埋めたりする行為を「不法投棄」といいます。市民一斉クリーン作戦で回収されたごみも不法投棄です。

不法投棄は、景観を損ねるのももちろん、有害物質により汚染や悪臭の原因ともなる重大な犯罪行為です。

▼不法投棄を行った場合は、罰則が科せられます。

5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金(法人は3億円以下の罰金)
▼不法投棄を見かけたら、場所・人物や自動車に関する情報(車両ナンバー等)をお知らせください。

●村山総合支庁環境課「不法投棄110番」
☎023(62)84222

●尾花沢警察署 ☎(24)0110

●市環境エネルギー課 生活環境エネルギー係 ☎(22)1112

こんなごみが捨てられていた!

市民一斉クリーン作戦で回収された
ごみの量 約3,450kg

空き缶・空きビン・
ペットボトル容器

おむつ、人形、
ボーリングの玉

マルチビニール、波板など
(産業廃棄物)

コンビニ弁当、
カップラーメンの容器、
発泡スチロール

扇風機、電子レンジ、
冷蔵庫、テレビ
(電化製品)

(写真は集められたごみの、ほんの一部です)

※道路の斜面下、側溝、川べり、河川敷の茂みの中、道路脇の林・やぶの中など、一見して目につかない場所に隠すように捨てられているもの、上流から流れついたものが多いようです。



迷ったら活用しよう
「ゴミの分け方・出し方
ガイドブック」



日常生活をする中で、どうしても出てしまうごみ。集められたごみの処分先での負担を減らし、きれいなまちを維持するために、各家庭での適切なごみの分別が大切です。

分別に迷ったら、「家庭ごみの分け方と出し方」(壁貼り用)や、さらに詳しい「ごみの分け方・出し方ガイドブック」(冊子版)を見返してください。
※どちらも平成30年度改訂版として、全戸配布しています。

※市ホームページにも記載しています。
<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/58.html>

市民一斉クリーン作戦で和合橋付近に集められたごみの山。
「ホイ捨て」も不法投棄です。

美しいふるさと「尾花沢」を未来につないでいくため、ごみに対する「モラル」を、もう一度自分自身に問いかけてみてください。

市では、毎年春と秋に行う市民一斉クリーン作戦のほか、徳良湖クリーン作戦や市内各事業所で独自に取り組んでいる清掃活動など、様々な清掃活動が行われています。また、国道13号沿いの花の定植活動「花のかけはし」や各集落・町内会での花いっぱい運動もさかんに行われ、花々が沿道を彩る光景が市内全域で見られます。

しかし一方で、ごみの不法投棄は後を絶ちません。捨てられたごみの回収は結局私たち市民が労力をかけて行い、ごみ処理の費用も市の税金でまかなわれています。ごみにより土地が汚染されることで、尾花沢自慢の農作物にも影響が出る可能性があります。

ごみのないきれいな環境とおいしい作物が育まれるふるさとを、次の世代に自信を持ってつないでいくため、一人ひとりが「不法投棄はしない、させない、見逃さない」意識を持ちましょう!

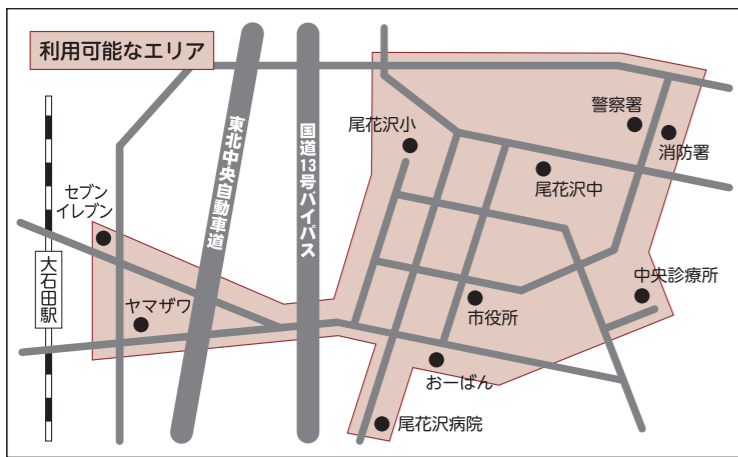
◆環境エネルギー課 生活環境エネルギー係 ☎(22)1112

～尾花沢市民の生活スタイルにあわせた公共交通の新たな試み～



4月1日より、さらに便利に、効率的に、住民の方が移動できるよう、新しく「おぼくる」というタクシーサービスを開始しました。それに伴い、路線バス「牛房野線」は廃止となりました。

トピックス
TOPICS 2
生活交通タクシー補助
「おぼくる」



●利用できない方／牛房野・田沢・和合地区に在住の方
●利用時間／平日午前8時～午後6時
●料金／片道600円
●「おもいやりタクシー券」「福祉タクシー券」「免許返納タクシー券」をお持ちの方は、併用すると片道100円で利用できます。
●※本事業は実証事業です。実績分析や皆様のご意見により今後も改善していきます。
●◎市民税務課 市民生活係【内線136】

利用者の声 (牛房野でお聞きしました。)

家の前から家の前までなので、とても助かる。
いっぱい買って持ちこられるし、時間も自分の都合にあわせられる。



○荷物の積み下ろし手伝います。
×途中の寄り道はできません。

利用イメージ



尾花沢タクシーへ配車依頼する。「利用地区証明書」を提示してください。(尾花沢地区から帰る場合も同様)

大石田駅
通学線
尾花沢市

7月1日より「路線バス位置情報システム」導入予定
銀山線と、大石田駅通学線の2路線で、バスが今どこを走っているかをスマホで確認することができます。詳細は決まり次第、お知らせします。

7月1日より、大石田駅を利用する高校生・中学生の通学時間帯に合わせて、無料の路線バス「大石田駅通学線」を運行します。
※高校生・中学生などの通学専用の実験路線ですので、一般の方は銀山線、公立病院線(山交バス)などをご利用ください。

トピックス
TOPICS 3
中高生の通学時間帯のバス運行
新路線「大石田駅通学線」

【バス時刻表】大石田駅通学線 (運賃:無料)

JR 大石田駅行き					尾花沢市役所行き					
停留所					停留所					
尾花沢市役所	5:47	6:25	6:59	16:16	18:03	JR 大石田駅	8:08	16:49	18:50	19:52
住宅前	5:52	6:29	7:03	16:20	18:07	北村山高校	8:12	16:53	18:54	19:56
北村山高校	5:56	6:33	7:07	16:24	18:11	住宅前	8:16	16:57	18:58	20:00
JR 大石田駅	6:00	6:37	7:11	16:28	18:15	尾花沢市役所	8:20	17:01	19:02	20:04
JR 山形行き	6:07	6:45	7:11	16:34	18:20	JR 山形行き	8:51	16:34	18:20	19:36
JR 新庄行き		6:45	7:16	16:44	18:44	JR 新庄行き	8:03	16:44	18:44	19:47

◎市民税務課 市民生活係【内線136】

乗換電車 (大石田駅)

トピックス
TOPICS 1

SDGs との関連性



ゼロカーボンシティ宣言
2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロに

5月1日より市内全小中学校の電気が、電気の地産地消に取り組んでいるやまがた新電力から供給される電気になりました。
これを記念して、5月6日に、尾花沢小学校でゼロカーボンシティ宣言式が行われました。
市は、2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、再生可能エネルギーの活用とエネルギーの地産地消に取り組むことを宣言。
近年、地球温暖化が原因とみられる猛暑や豪雨災害などが多発し、本市でも毎年のように被害が発生しています。家庭や企業など地域の協力を得ながら、再生可能エネルギーを普及し、自然環境や住環境を保全する取組みを進めていきます。
※電気の地産地消とは、地域で生産された電気を、その地域で消費することです。

ゼロカーボンシティ宣言式



▲宣言後、尾花沢小の皆さんとスイカ型 LED ランタンを点灯しました。



▲(株)やまがた新電力の方から電気の地産地消とは何かを学びました。

「再生可能エネルギー導入ガイド」



▲こちらから見れます。

様々なエネルギーのメリット・デメリット、費用、市内利用者の声を紹介しています。市公式 HP に掲載中。
◎環境エネルギー課 生活環境エネルギー係 ☎(22)1112

市内で導入している再生可能エネルギー (一例)

- 太陽光発電 サルナート、徳良湖の街灯、道の駅尾花沢、徳良湖温泉花笠の湯など
- 水力発電 新鶴子ダム、徳良湖など
- 地中熱・地下水熱 サルナート入り口の融雪設備、市役所屋上の一部融雪、農業用ハウスなどに使用。地中の温度は地上よりも夏場は低く、冬場は高いため、地下の冷えた(もしくは温かい)空気や水をポンプで輸送し、冷暖房に利用できます。
- 木質バイオマスボイラー 市役所の暖房の一部に使用。石油ではなく、木材(チップ・ペレット)を燃やして熱を発生させるボイラー。森林資源の有効活用、石油よりも二酸化炭素排出量が少ないというメリットがあります。
- 雪氷熱 雪冷房(市役所の冷房の一部、花笠の湯の雪蔵そば保存などに使用。)

木々が緑の葉を生き茂らせる、清々しい山の季節がやって来ました。市内各地で山開きが行われ、登山や山菜採りツアーなどが催されました。
※各イベントは新型コロナウイルス感染症予防対策をとった上でを行っています。

トピックス
TOPICS 6
山の季節がやって来た！
～初夏の山だより～

おおひらやま
大平山
(常盤地区)
標高 814m

高い山運開き & 山菜採りまつり

5月30日に細野集落で登山と山菜採りツアーが行われ、約30人が参加しました。登山コースでは、直線的で急な坂道を這いつくばるように登り、途中細野やニツ森などが望める場所が気持が晴れやかになりました。真つ白。次の機会の楽しみに持ち越しとなりました。山菜採りコースではミズやアイコなどを収穫し、初夏の山を楽しみました。



ふたつもり
ニツ森
(玉野地区)
標高 742m

山開き・地域合同安全祈願祭

5月30日に玉野地区のシンボルニツ森の山開きが行われました。今年度はコロナ対策として玉野地区住民に限っての参加となりました。子どもたち30人とスタッフを含めて総勢70人が「女山」に登りました。少し寒い天候でしたが、約1時間で山頂に到着。遠くの山並みは残念ながら見えませんが、田植えが終わった玉野地区の風景を楽しむことができました。



おきなさん
翁山
(宮沢地区)
標高 1,075m

「翁山を愛する会」解散 感謝の看板設置

翁山の保全活動や登山イベントなどの広報活動を行ってきた地元の有志団体「翁山を愛する会」。会員の高齢化と活動に一通りの区切りがついたことから、40年の節目となる今年度をもって解散することになりました。6月6日の山開きに先立って会長と副会長がハリマ小屋前に感謝の意を表す看板を設置。愛する会がなくなっても、四季折々の植物や雄大な景色が望める素敵な翁山を愛で、守り、楽しく登山したいものです。



▲翁山の登山口「ハリマ小屋」駐車場に、これまでの感謝の意を表す看板を設置した。翁山を愛する会大貫寛一郎会長(写真右)と山口忠博副会長(写真左)

トピックス
TOPICS 4
「銀嶺荘」浴室
上の畑焼陶壁画修復

老朽化のため取り壊しとなった尾花沢市高齢者コミュニティセンター「銀嶺荘」。浴室に貼られていた上の畑焼の陶壁画が修復されました。



▲修復され、新たに装飾額も施された上の畑焼陶壁画。1m×1mの大きさと、4枚とも違う絵がタイルで表現されています。(写真は、陶壁画を制作した伊藤瓢堂さん(左側)と、装飾額と台を制作した山口忠博さん(右側))。



【予告】
芭蕉、清風歴史資料館特別企画展
「上の畑焼復興40年のあゆみ」
7月22日(木)～8月10日(火)
※今回修復した陶壁画も展示します。
お楽しみに！

銀嶺荘は、高齢者の健康増進などを目的に昭和57年1月に銀山区(上の畑焼陶芸センター隣)に開設され、長年市民に親しまれてきました。銀山温泉から給湯管でお湯を引いた浴室もあり、誰もが利用できる温泉施設としても活用されてきました。しかし、銀山温泉から分湯していた湯量が減少したこと、施設や配管設備が老朽化したことにより、令和2年12月に取り壊しとなりました。
銀嶺荘浴室の壁には、上の畑焼で作られた陶壁画が貼られていました。これを市の貴重な文化財として保存するため、壁面から陶壁画の部分を取り出し、修復する作業が行われました。陶壁画は4枚あり、上の畑焼陶芸家の伊藤瓢堂さんが当時の思いを込めて制作した「飛天図」「芙蓉図」「三多紋」「親子瓢筆」が描かれています。伊藤さんが上の畑焼復興を始めた約40年前の筆遣いや陶の質感、染付を見ることが出来ます。また、修復のため手を加えた部分もあり、上の畑焼の復興当時から現在までの変遷も見て取ることが出来る、貴重な資料にもなっています。宮大工の山口忠博さん制作による装飾額と台も施され、皆さんに間近に見てもらえるような作品に生まれ変わりました。

トピックス
TOPICS 5
資料館に
「バショウ」鉢植え寄贈

野菜農家の鈴木亨さん(河北町)より、芭蕉ゆかりの地である尾花沢でぜひ広めて欲しいとの思いから、「バショウ」の鉢植え2つを寄贈いただきました。



▲寄贈されたバショウ鉢植えは、芭蕉、清風歴史資料館に飾られています。(写真中央が鈴木亨さん)

芭蕉、清風歴史資料館特別企画展
「芭蕉来訪展」
6月24日(木)～7月13日(火)
・開館時間/午前9時～午後4時30分(期間中は無休)
・入館料/大人210円・学生100円
中学生以下無料
※寄贈いただいたバショウの鉢植えもぜひご覧ください。
◎芭蕉、清風歴史資料館 TEL(22)0104

バナナの仲間である「バショウ」は、鉢植えでも2～3m、地植えだと5mほどに成長する植物。松尾芭蕉が江戸深川に住んでいた頃、庭に植えられたバショウが立派に生長し、名物になったことから、俳号を「芭蕉」と名乗るようになったという由来があります。
寄贈された鈴木さんは、尾花沢で農業研修をした経験があり、河北町で野菜農家としてハウレンソウなどを生産する傍ら、温暖化していく将来の農業を見据えてバナナやアボカド、観賞用のバショウの苗を育てています。「松尾芭蕉ゆかりの地に広めたい。児童や生徒の皆さんにもバショウを使って学んでもらえればうれしい。」と思いを語ってくれました。

Diary 「さわのはな広め隊」始動！
6/2 宮沢小学校田植え体験



宮沢小5、6年生13人が、農事組合法人「魁」の皆さんの指導のもと、さわのはなを手植えしました。宮沢小ではさわのはな広め隊を結成し、PR活動に取り組んでいます。苗を等間隔に真直ぐ植えるのに苦戦していましたが、田植え後にはたくさんの質問が飛び出し、体験を通して更に学習を深めたようでした。



Diary 福原小学校、田んぼアートの田植え体験
5/26 田んぼの美術館オープン

名木沢地区コミュニティセンター付近で、福原ふるさと塾主催の田んぼアートの田植えが行われ、福原小5年生19人が参加しました。素足で田んぼに入った児童たちは、泥の感触に大はしゃぎ。時折、皆で歌を歌いながら、せっせと苗を植えつけました。稲が育ってどんな絵柄が出てくるか楽しみです。

Diary 100年の歴史ある徳良湖でアクティビティ！
5/3~5 ヨット・カヌー体験会開催



「百年恋する徳良湖プロジェクト」が、徳良湖築堤100年を記念する企画第1弾として、ヨット・カヌー体験会を開催。高校生ボランティアの協力も得ながら湖に漕ぎ出し、湖畔の景色を楽しみました。また、車いすや障がい者の方もヨット初体験。湖面すれすれに傾くヨットと風や波しぶきを体感していました。



Diary ひまわりの絆プロジェクト
5/13 交通事故根絶の願いを込めて
大きくな〜れ！ひまわりの花

ひまわり保育園児が尾花沢警察署で、ひまわりの種を植えました。この種は、平成23年京都府内の交通事故で亡くなった4歳の男の子が育てていたひまわりから育った種です。ひまわりの絆プロジェクトは、この種を全国各地で育てることで命の大切さを学び、悲惨な交通事故を根絶しようという取り組みです。

おばなざわ
日記 **Diary** Obanazawa

※撮影のため一時的にマスクを外している写真があります。

Diary 苦勞した分、おいしいお米に育ってね
5/20 玉野小学校田植え体験



玉野小4~6年生29人が、農協青年部の皆さんの協力によりヒメノモチを手植えしました。泥まみれになりながら木杵を転がし、腰をかがめて苗を植える作業を約1時間行い、昔の人の米を育てる大変さを体験しました。



Diary コロナに負けるな！
~6/19 市役所1階市民サロンで
まで キルト展示

「コロナに負けないフレンドキルト」が市役所に展示されています。総勢44人が製作したキルトを繋ぎ合わせた大作です。花火、雪だるま、恐竜など、どこか懐かしい雰囲気漂う作品をぜひご覧ください。

Diary 吹奏楽部の練習がはかどりますように
5/18 尾花沢中学校に
フェイスシールド寄贈



尾中吹奏楽部へ株式会社最上世紀より、フィルムの中央に切り込みがあって楽器が吹ける特別なフェイスシールドが寄贈されました。部員たちは早速装着し、コロナ対策しながら定期演奏会に向けて練習に励んでいました。



Diary 牛の楽園で元気に育って
5/27 宝栄牧場入牧式

宝栄牧場の入牧式が行われ、黒毛和牛やホルスタインなど62頭の牛が勢いよく牧場に駆け出していました。放牧されるのは主に妊娠しているメス牛。元気な子牛が生まれてくるように、高原で伸び伸び過ごします。

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



『キタム生の、コロナに負けない』
新たな挑戦!!

vol.53

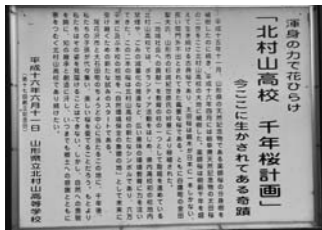
地区高校総体壮行式は屋外で実施



放送室からの生徒総会進行



コロナ対策万全の生徒会総会準備



北村山高校のSDGs

『挑戦します。北村山高校生』
市民の皆さんは、北村山高校の『千年桜計画』をご存じですか。千年桜計画とは、校庭に植樹した2本の古典桜をシンボルとして、北村山高校の広大な敷地と自然と共にこの地域を千年先まで美しいままに子孫に伝えていこうという計画です。実は、この計画こそ2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標「SDGs」そのもののなのです。しかし、『千年桜計画』のことをお話しても「何ほいず」と分かってもらえません。そこで、今年度からTwitterやInstagram、もちろん紙面でも北村山高校生の学校生活の様子や思っていること、お願いしたいこと等、積極的に発信していきます。ご期待ください。

『マスクで地区高校総体』
5月8日(土)、9日(日)と地区高校総体が行われました。コロナ対策として、手洗い、そしてマスクをしながらの試合でした。試合の勝敗とともにコロナ感染にも気をしながらの試合は、とても大変でした。しかし、昨年度は大会が中止になり、悔しい思いをしたので、大会に出場できることに感謝し、精一杯頑張ることができました。県大会の成績も期待してください。

北村山高校 千年桜 計画

徳良湖物語 Episode1「徳良湖築堤秘話」

貧乏な尾花沢を
何とかしなければ

尾花沢は昔、カヤの原(＝尾花、ススキに似た植物)や桑が生い茂る荒地ばかりでした。カヤつばらをそのままにしている尾花沢は貧乏なままだと、一念発起してたくさんの土地を田んぼに開墾し、水源確保のため徳良池を造ろうと立ち上がったのが34歳の高宮常太郎(たかみや つねたろう)氏でした。大規模な計画だったため、大勢の協力を得てプロジェクトは進行し、大正8年9月27日からついに築堤工事が始まりしました。



一大プロジェクトを
なし遂げた常太郎氏って
どんな人



「自分の持つ能力の限界をよく知り、それを超える面は、それを為し得る人物を見つけて依頼するという特徴があり、彼が事業を成功させた鍵であった。もし彼が自分の力を過信し、単独でやろうとしても成立が難し

かったろう。」(徳良湖と花笠音頭 星川茂平治氏著)と、様々な人の協力を得て事業を進めた常太郎氏の手腕は高く評価されています。

また、常太郎氏のお孫さんの徹哉氏に、どういふ人物だったかを伺ったところ、「私にとっては、孫をかわいがってくれた、いいいいちゃんでした。県議会議員だったため、県知事などが訪ねてくることもあり、そういう時はえらいいいちゃんだなと思いました。土地を買ってほしいと頼まれて困った人の土地を買ったりして、尾花沢の人からは頼りにされていきました」と偉ぶることのない常太郎氏の温厚な人柄を教えてくださいました。

徳良池への期待

常太郎氏は、将来、徳良池は観光地になるだろうと見通し、周囲に桜の木などを植えました。その予想通り、四季折々の景観を見せる徳良池は、現在「徳良湖」として市民や観光客が集う憩いの場所になっています。



▲徳良湖畔に建立されている高宮常太郎像

首都圏だより エフエム放送局、できました!

Letter from Metropolitan Area

首都圏尾花沢会とふるさと尾花沢とを結びつける手段として、18年前より計画していたエフエム放送局がついに本年3月に開局しました。万歳、万歳、万歳! 88・7MHzラジオ川越。



首都圏尾花沢会理事長
尾花沢市民歌作曲家
加藤 恵子 さん
(丹生出身)

今や、インターネットやSNSで世界が繋がる時代となり、「ふるさと尾花沢」を特集する番組も、全世界に配信紹介することができるようになりました。ラジオ局のある埼玉県にもたくさん尾花沢ファンや出身者があり、首都圏と尾花沢とが繋がる番組作りが大変楽しみです。

コロナ禍でなかなかふるさとに行くことができない現在、新しい交流方法が生み出したことは誠に喜ばしい限りです。準備が出来次第、収録配信予定です。

身近なニュース、地域の自慢話、尾花沢の皆さんに大勢参加していただきたいので、出演の準備をお願いしますね。インタビューには皆さんのスマホも使用できるんです。公共放送の活用で、若い方々にもどんどん参加していただき、一緒に尾花沢を盛り上げていきましょう。



梅雨の晴れ間にのぞく青空が眩しく、早苗は風にそよぎ、新緑のコントラストが色鮮やかな季節になりました。

去る、6月7日、オリンピックの聖火リレーが行われました。尾花沢中学校吹奏楽部の賑やかな演奏を皮切りに、源流花笠踊り保存会による花笠踊りが披露されるなど、お祝いムードに包まれながら、8人の聖火ランナーが市役所から北町児童公園までの約1.7kmを駆け抜けました。オリンピックの聖火は、平和や希望の象徴とされています。東京2020の聖火リレーのコンセプトは「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」です。新型コロナウイルスの感染拡大により1年延期となりましたが、聖火による希望の火が本市を明るく照らしたことは市民の皆様の記憶に深く刻まれたことと思います。



市長コラム

さて、6月13日には「花のかけはし事業」が行われ、北村山高校生や地域の団体の方々などから日々草とハケイトウの植栽をしていただきました。本市が全国でも珍しく「花」という漢字が入っている市であることから、「花」にこだわった取り組みで地域を盛り上げようと平成15年から始まった花の植栽活動は、今年で19年目を迎えます。市民の皆様や市外の方からも「花」がつく市にふさわしいまちと想っていただけけるよう、今年度整備を予定している徳良湖の花畑も含め、環境の整備と観光地としての魅力向上を図る事業に取り組んでまいります。今後ともご協力をよろしくお願ひします。

尾花沢市長 菅根 茂雄



市営住宅入居者募集

- 敷金／入居時家賃の3カ月分
- 受付締切／6月30日(水)
- 入居決定／
- 優先入居または公開抽選
- 入居時期／8月上旬頃
- ※入居条件がありますので、ご相談ください。

☎建設課都市住宅係【内線287】

市営住宅 入居者募集

募集住宅	所在地	戸数	概要	家賃(月額)	駐車場使用料	特記事項
長根下住宅1号棟(RC造4階建)	新町	1	昭和54年建築 / 4階3DK	16,000～31,500円	なし	・単身入居可(ただし、高齢者・障がい者等) ・一般世帯可
長根下住宅2号棟(RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築 / 3・4階3DK	16,200～31,900円	なし	
荒橋第2住宅1号棟(RC造4階建)	荒橋	1	平成10年建築 / 1階2DK	17,500～34,500円	月額600円	期限付入居(小学6年以下の子がいる世帯)
荒橋第2住宅1号棟(RC造4階建)	荒橋	3	平成10年建築 / 3・4階3DK	22,700～44,500円	月額600円	
荒橋第2住宅2・3号棟(RC造3階建)	荒橋	2	平成12年建築 / 1階2DK	18,300～36,100円	月額600円	
下新田団地(RC造4階建)	上町	2	平成13年建築 / 2・4階2LDK エレベーター有	22,700～44,700円	月額2,600円(屋内)	

※家賃は令和3年度のものです。

尾花沢市小中学校のあり方に関する基本方針案に係る地区説明会

基本方針(案)の内容と今後目指していく教育等について説明する予定です。子どもたちに望ましい教育環境について、市民の方々と一緒に考えていきたいと思っておりますのでぜひご参加ください。

宮沢地区

☎日時／6月23日(水)
午後7時～午後8時30分

常盤地区

☎日時／6月24日(木)
午後7時～午後8時30分

玉野地区

☎日時／6月25日(金)
午後7時～午後8時30分

福原地区

☎日時／6月29日(火)
午後7時～午後8時30分

尾花沢地区

☎日時／6月30日(水)
午後7時～午後8時30分

☎場所／悠美館ハイビジョンホール
☎子ども教育課【内線31】

熱中症の応急手当!

「熱中症かな」という人がいたら、涼しい場所や日陰のある場所に移動し、衣服をゆるめ、安静に寝かせましょう。涼しい風を当てて体を冷やし、首の周り、わきの下、太ももの付根などの太い血管を冷やします。飲めるなら、水分をこまめに取らせましょう。

☎消防本部 ☎(22) 1131

危険物取扱者保安講習

☎日時／10月8日(金)

一般：午前9時～昼12時
給油：午後1時30分～午後4時30分

場所／

村山総合支庁北村山地域振興局
☎申込期間／6月21日(月)

☎7月16日(金)

※申請書は消防本部にあります

☎消防本部予防保安係

☎(22) 1131

新規学卒地元就職者激励会 永年勤続優良従業員表彰式

☎日時／7月7日(水)

午後3時～4時30分
☎場所／市役所3階 大会議室

人権なんでも相談

家庭内や地域でのトラブルなど、どんなことでも人権擁護委員が秘密厳守で相談を受けます。

☎日時／7月1日(木)

☎午前10時～午後3時

☎場所／東光館

☎山形地方方法務局人権擁護課

☎023(625) 1321

北村山視聴覚教育センター

☎土曜日の一般公開日

☎開館日／6月19日、6月26日

☎7月3日、7月10日

☎朗読プラネタリウム

☎日時／7月31日(土)午後3時～

☎※申し込みが必要です。

☎申込開始日／6月30日(水)

☎北村山視聴覚教育センター

☎(55) 4211

お詫びと訂正

令和3年6月15日号市報おばなざわ7ページに、誤りがありました。正しくは左記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

区長永年勤続による市感謝状贈呈
正 倉金 昭善氏(正殿1・10年)
正 杉本 芳美氏(臘気6年)

転作現地春確認を行います

令和3年度の転作現地春確認を6月21日(月)から7月20日(火)にかけて行う予定です。詳細内容および確認カードは、農林課より対象農家へ郵送します。

☎尾花沢市農業再生協議会

☎(農林課内)【内線147、149】

☎尾花沢市商工会 ☎(22) 0128

学校給食放射性物質測定結果

5月20日に給食で使用された県外産食材(福島県産モヤシ)について事前に検査した結果、放射性ヨウ素・セシウムは検出されませんでした。

☎子ども教育課 学校給食共同調理場 ☎(24) 3556

男女共同参画週間パネル展示

6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。

この期間、市役所市民サロンに「男女共同参画早わかり」のパネルを展示します。ぜひご覧ください。

☎中央公民館【内線37】

農地中間管理事業 農地貸付希望申し込み受付

農業経営の規模縮小や離農する農業者等が、農地中間管理機構に農地の貸付希望を申し込み、交付要件を満たした場合、「経営転換協力金」が交付されます。来年度以降、交付単価の減額が予定されていますので、お早めにお申し込みください。

☎交付要件／農地中間管理機構に全農地を10年以上貸付けること

☎※この他にも各種要件があります。

☎交付単価(令和3年度まで)／

10アールあたり1万5千円

(上限額：1戸あたり50万円)

☎申込期限／7月30日(金)

☎尾花沢市農業再生協議会(農林課内)【内線147、148】